

# 下田小だより

平成30年 6月15日 号  
文責 久留米市立下田小学校  
校長 平塚 宏子

## ～ ノーベル賞 めざせわらべよ 天高し ～

上の句は、歌人の宮崎房子先生が、下田小の子ども達へ贈って下さった歌です。宮崎先生は、柳川在住で、西日本新聞の「子ども俳壇」の選者を約28年にわたり務められた方です。今年も、下田小学校の「俳句教室」の講師にお招きしました。

子ども達は、身の周りで心が動いたひとこまを自分の感性で切り取り、季語を含めた17音の言葉に託しました。宮崎先生は、子どもたちの俳句のよさを専門的な見地から褒めてくださいました。「俳句は頭ではなく、心で作るもの。言葉の知識だけではなく、子どもたちの心に優しさを育み、平和をもたらしてくれるもの。」という言葉が、印象的でした。

子ども達の俳句への指導を通して、日本語の美しさ、「ふるさとのお宝」や豊かな感性にふれた素敵な時間でした。今後ぜひ、この取組を続けていきたいと思えます。

宮崎先生には、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

### 下田小・心の俳句 ※校長選

- にゅうがくき みんなきらきら わらったよ(1年 さち)
- メロンはね めいろみたいで おもしろい(2年 あおと)
- 呼子でね パパといっしょに いかつりだ(3年 まさし)
- エツの骨 からあげにして ぱりぱりだ(4年 しょうご)
- ふきのとう 春が来たよと 知らせるよ(5年 希美)
- 風鈴やしずかに一人 響く音(6年 春花)

### 学校生活のひとこま「プール開き」

6/7(木)～8(金)



### 「ようこそ、下田小学校へ」

下田小学校に、約3年ぶりに転入生が来てくれました。3年生の「小川響子(きょうこ)」さんです。一番人数が少なかった3年生は、4人から5人になりました。周りの子ども達は、下田小の事や学級での約束等を丁寧に教えてくれています。翌日の朝の会では、子ども達が主体的に「響子さんがみんなと仲よくなるため」という目的で、「みんな遊び」を計画している姿に驚きました。

皆さん、響子さんが早く下田小に慣れるように優しくしましょうね。



【5人仲よく、国語の学習中】

### 【7月予定】

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 2(月) 全校朝会、チャレンジタイム   | 13(金) 着衣水泳         |
| 3(火) 学校訪問            | スクールカウンセラー来校       |
| 4(水) ALT来校           | 18(水) 城島小との合同観劇会   |
| 5(木) 誕生給食            | 19(木) 歌声タイム        |
| 6(金) 水泳記録会、学級懇談会     | 20(金) 終業式          |
| 学期末大掃除               |                    |
| 10(火) 地域児童会、水泳記録会予備日 | ※ 8月6日(月) 出校日・平和学習 |

